

# 教育に関する教員アンケートについて (中間報告)

## 内容

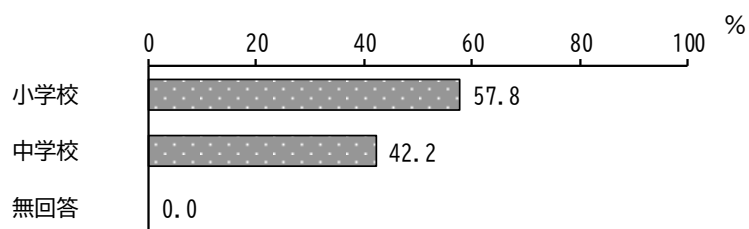
(1) 回答者属性	3
問1 勤務先はどちらですか。(○は1つ)	3
問2 職種を教えてください。(○は1つ)	3
問3 経験年数を教えてください。(○は1つ)	4
(2) 教育や学習に関する取組について	5
問4 子どもたちが学校や先生に望むことは何だと思いませんか。(○はいくつでも)	5
問5 西東京市の子どもたちや学校教育の現場で課題だと感じていることは何ですか。(○は3つまで)	7
問6 今後、西東京市の公立学校教育で特に重点をおいて取り組む必要があるものは、どれですか。(○は3つまで)	9
問7 西東京市の学校教育で子どもに教えることとして、重要だと思うことは何ですか。(○は3つまで)	11
問8 西東京市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいと思いませんか。(○は3つまで)	13
問9 地域に開かれた学校にするために、何が大切だと思いませんか。(○は3つまで)	15
問12 1 単元や授業の目標を明確にして、児童・生徒に見通しを持たせる	17
問12 2 学習内容等に児童・生徒自らが課題をもって取り組ませる	17
問12 4 資料と向き合い自分の考えを構築する時間の確保をしている	19
問12 5 学習内容や身についたことなどを振り返らせ、次の学びや生活とのつながりを意識させる	19
問12 6 評価規準を具体化し、指導との一体化を図っている	20
問12 8 それぞれの教科等における「見方・考え方」を働かせて学習に取り組ませている	21
問12 9 多面的・多角的なものの見方に気付かせる工夫をしている	22
問12 10 学習や活動等に最後まで粘り強く取り組ませるよう工夫している	23
問14 西東京市では、「コミュニティ・スクール」「地域学校協働活動」の取組みをはじめ、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取組みが進められています。どのような成果があると考えますか。(あてはまるものすべてに○)	24
(3) 職場環境について	26
問17 多忙を解消するために必要なことは何だと思いませんか。(○は3つまで)	31

## (1) 回答者属性

### 問1 勤務先はどちらですか。(〇は1つ)

「小学校」の割合が57.8%、「中学校」の割合が42.2%となっています。

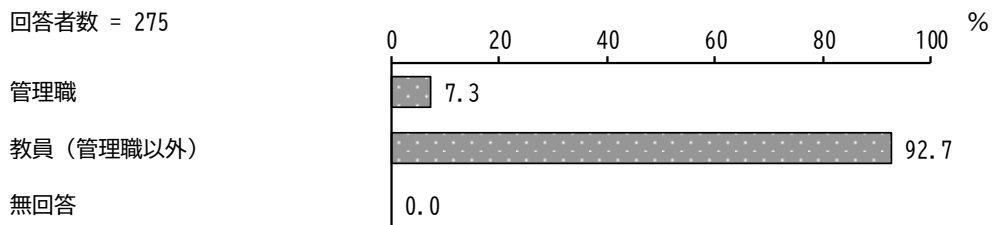
回答者数 = 275



### 問2 職種を教えてください。(〇は1つ)

「管理職」の割合が7.3%、「教員（管理職以外）」の割合が92.7%となっています。

回答者数 = 275



### 【勤務先別】

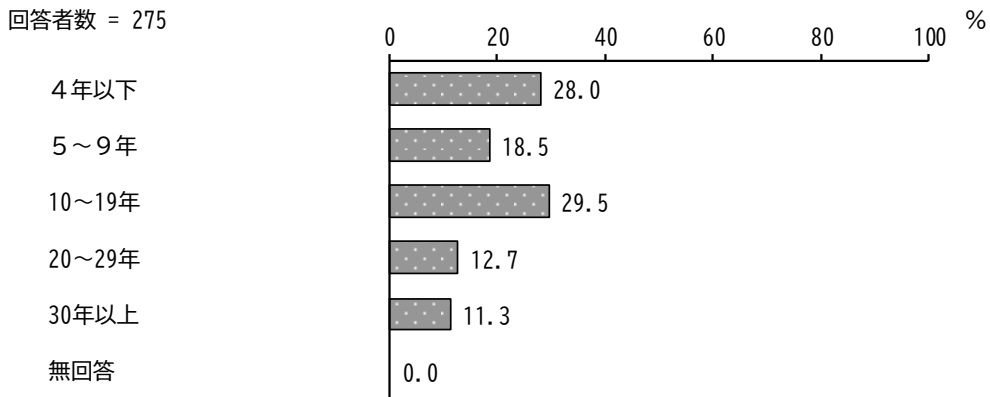
勤務先別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	管理職	教員 (管理職以外)	無回答
全 体	275	7.3	92.7	—
小学校	159	8.2	91.8	—
中学校	116	6.0	94.0	—

問3 経験年数を教えてください。(○は1つ)

「10～19年」の割合が29.5%と最も高く、次いで「4年以下」の割合が28.0%、「5～9年」の割合が18.5%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

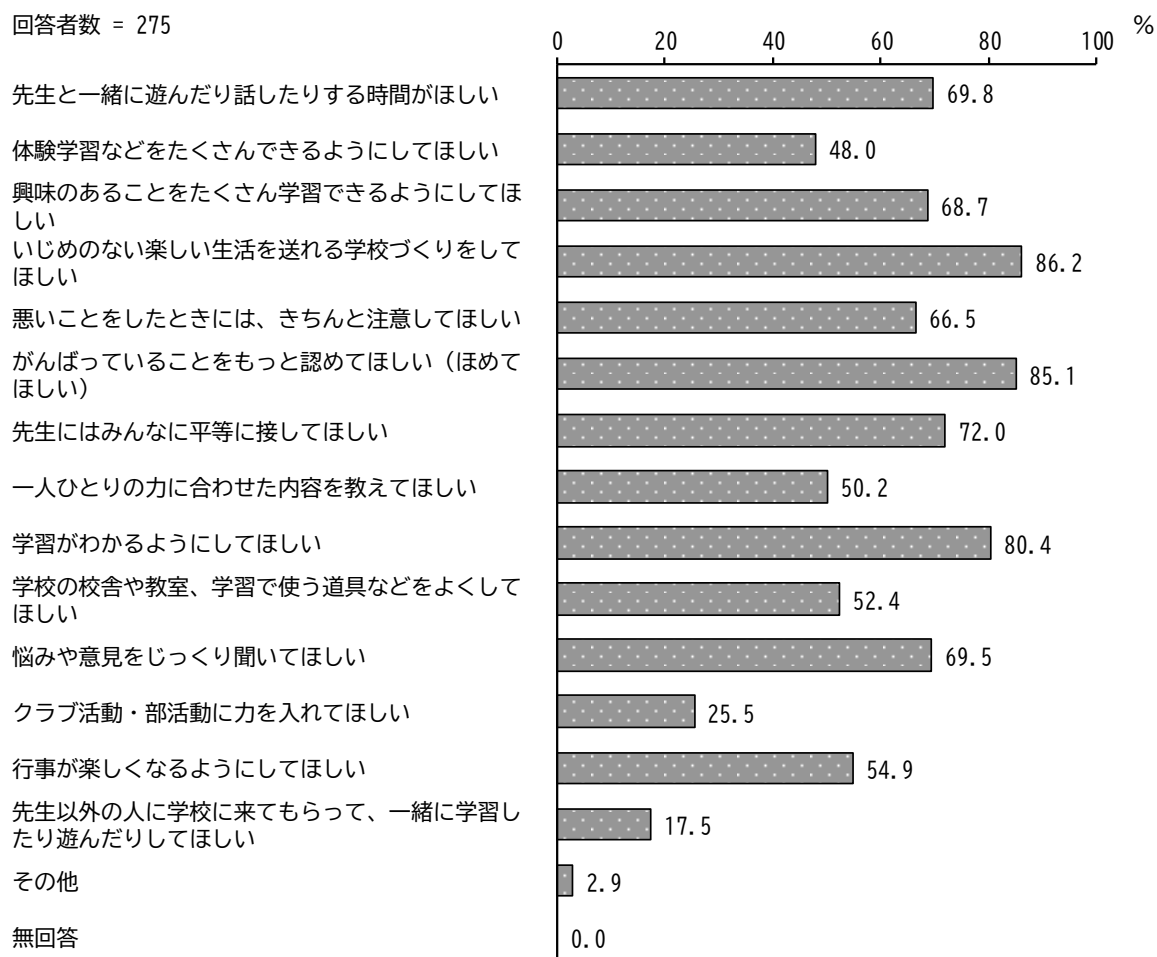
区分	回答者数(件)	4年以下	5～9年	10～19年	20～29年	30年以上	無回答
全体	275	28.0	18.5	29.5	12.7	11.3	—
小学校	159	25.8	20.1	30.2	11.9	11.9	—
中学校	116	31.0	16.4	28.4	13.8	10.3	—

## (2) 教育や学習に関する取組について

### 問4 子どもたちが学校や先生に望むことは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

「いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい」の割合が86.2%と最も高く、次いで「がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい)」の割合が85.1%、「学習がわかるようにしてほしい」の割合が80.4%となっています。

回答者数 = 275



【勤務先別】

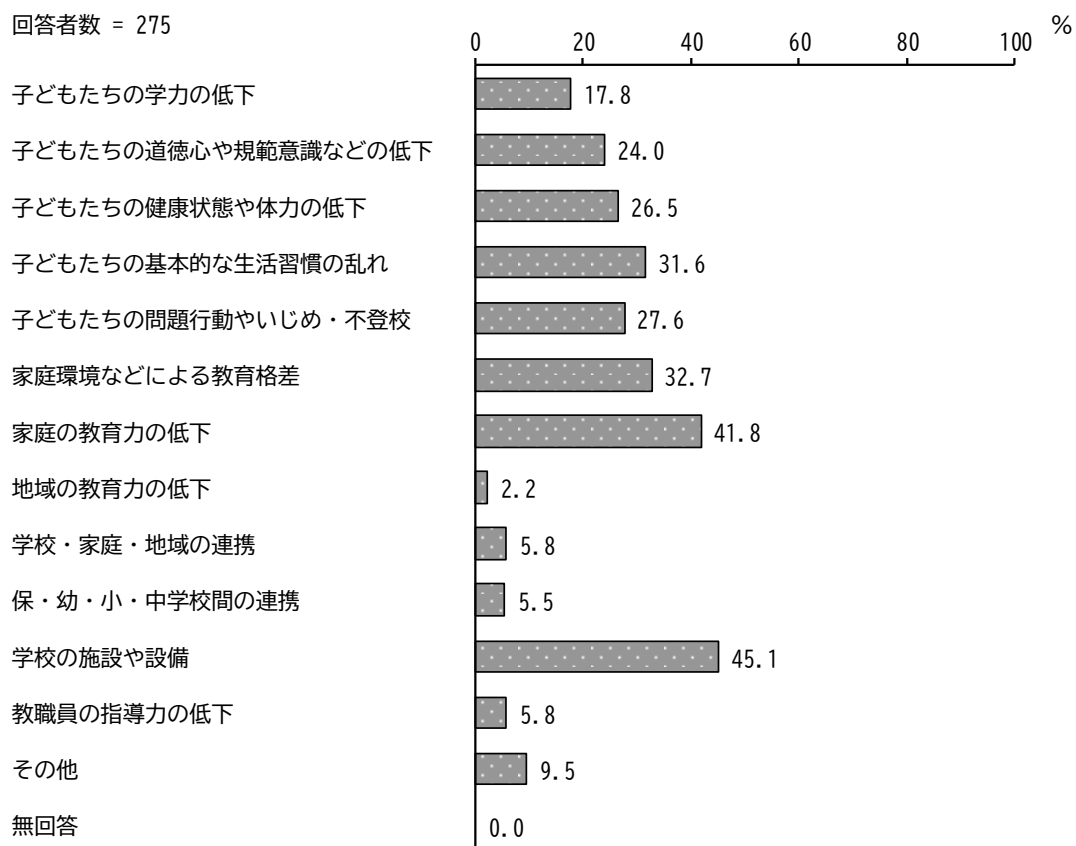
勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「クラブ活動・部活動に力を入れてほしい」「行事が楽しくなるようにしてほしい」の割合が、小学校で「先生と一緒に遊んだり話したりする時間がほしい」の割合が高くなっています。また、中学校で「先生と一緒に遊んだり話したりする時間がほしい」の割合が、小学校で「クラブ活動・部活動に力を入れてほしい」「行事が楽しくなるようにしてほしい」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	先生と一緒に遊んだり話したりする時間がほしい	体験学習などをたくさんできるようにしてほしい	興味のあることをたくさん学習できるようにしてほしい	いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい	悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい	がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい)	先生にはみんなに平等に接してほしい	一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい	学習がわかるようにしてほしい	学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい	悩みや意見をじっくり聞いてほしい	クラブ活動・部活動に力を入れてほしい	行事が楽しくなるようにしてほしい	先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に学習したり遊んだりしてほしい	その他	無回答
全体	275	69.8	48.0	68.7	86.2	66.5	85.1	72.0	50.2	80.4	52.4	69.5	25.5	54.9	17.5	2.9	—
小学校	159	83.0	52.2	65.4	84.9	71.1	84.3	69.2	46.5	81.1	48.4	69.8	14.5	44.7	18.2	3.1	—
中学校	116	51.7	42.2	73.3	87.9	60.3	86.2	75.9	55.2	79.3	57.8	69.0	40.5	69.0	16.4	2.6	—

問5 西東京市の子どもたちや学校教育の現場で課題だと感じていることは何ですか。  
(〇は3つまで)

「学校の施設や設備」の割合が45.1%と最も高く、次いで「家庭の教育力の低下」の割合が41.8%、「家庭環境などによる教育格差」の割合が32.7%となっています。



### 【勤務先別】

勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が、小学校で「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」の割合が高くなっています。また、中学校で「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」の割合が、小学校で「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	子どもたちの学力の低下	子どもたちの道徳心や規範意識などの低下	子どもたちの健康状態や体力の低下	子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ	子どもたちの問題行動やいじめ・不登校	家庭環境などによる教育格差	家庭の教育力の低下	地域の教育力の低下	学校・家庭・地域の連携	保・幼・小・中学校間の連携	学校の施設や設備	教職員の指導力の低下	その他	無回答
全体	275	17.8	24.0	26.5	31.6	27.6	32.7	41.8	2.2	5.8	5.5	45.1	5.8	9.5	—
小学校	159	18.9	30.8	26.4	32.7	18.9	30.8	44.7	1.9	5.7	5.0	41.5	4.4	11.3	—
中学校	116	16.4	14.7	26.7	30.2	39.7	35.3	37.9	2.6	6.0	6.0	50.0	7.8	6.9	—

### 【職種別】

職種別にみると、他に比べ、管理職で「家庭の教育力の低下」「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」「家庭環境などによる教育格差」高くなっています。また、他に比べ、管理職で「子どもたちの学力の低下」「学校の施設や設備」の割合が低くなっています。

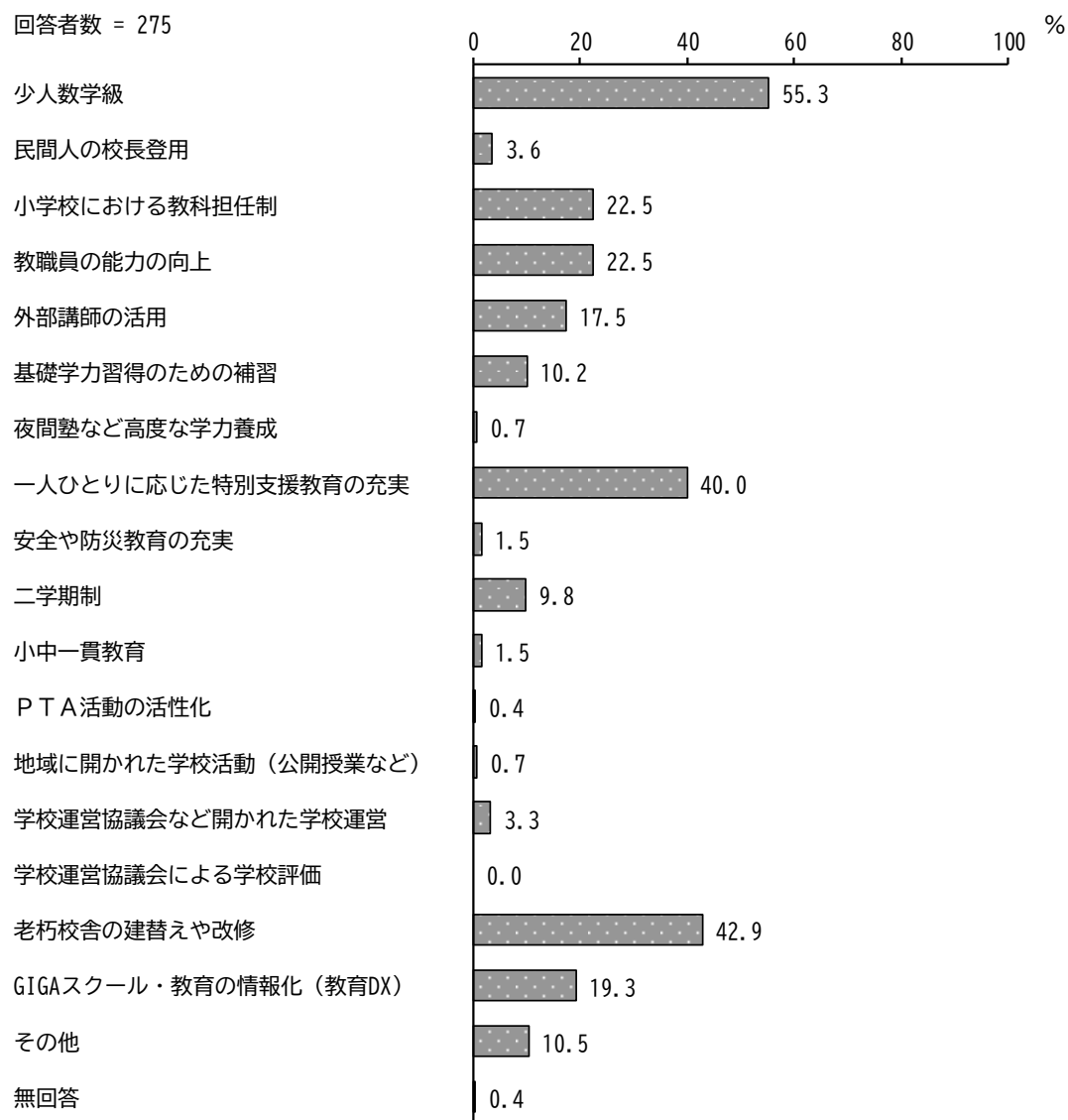
単位：％

区分	回答者数(件)	子どもたちの学力の低下	子どもたちの道徳心や規範意識などの低下	子どもたちの健康状態や体力の低下	子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ	子どもたちの問題行動やいじめ・不登校	家庭環境などによる教育格差	家庭の教育力の低下	地域の教育力の低下	学校・家庭・地域の連携	保・幼・小・中学校間の連携	学校の施設や設備	教職員の指導力の低下	その他	無回答
全体	275	17.8	24.0	26.5	31.6	27.6	32.7	41.8	2.2	5.8	5.5	45.1	5.8	9.5	—
管理職	20	5.0	25.0	25.0	35.0	35.0	40.0	55.0	10.0	20.0	—	35.0	5.0	10.0	—
教員(管理職以外)	255	18.8	23.9	26.7	31.4	27.1	32.2	40.8	1.6	4.7	5.9	45.9	5.9	9.4	—



問6 今後、西東京市の公立学校教育で特に重点をおいて取り組む必要があるものは、  
どれですか。(〇は3つまで)

「少人数学級」の割合が55.3%と最も高く、次いで「老朽校舎の建替えや改修」の割合が42.9%、  
「一人ひとりに応じた特別支援教育の充実」の割合が40.0%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、他に比べ、小学校で「小学校における教科担任制」「少人数学級」の割合が、中学校で「老朽校舎の建替えや改修」の割合が高くなっています。また、中学校で「小学校における教科担任制」「少人数学級」の割合が、小学校で「老朽校舎の建替えや改修」の割合が低くなっています。

単位：%

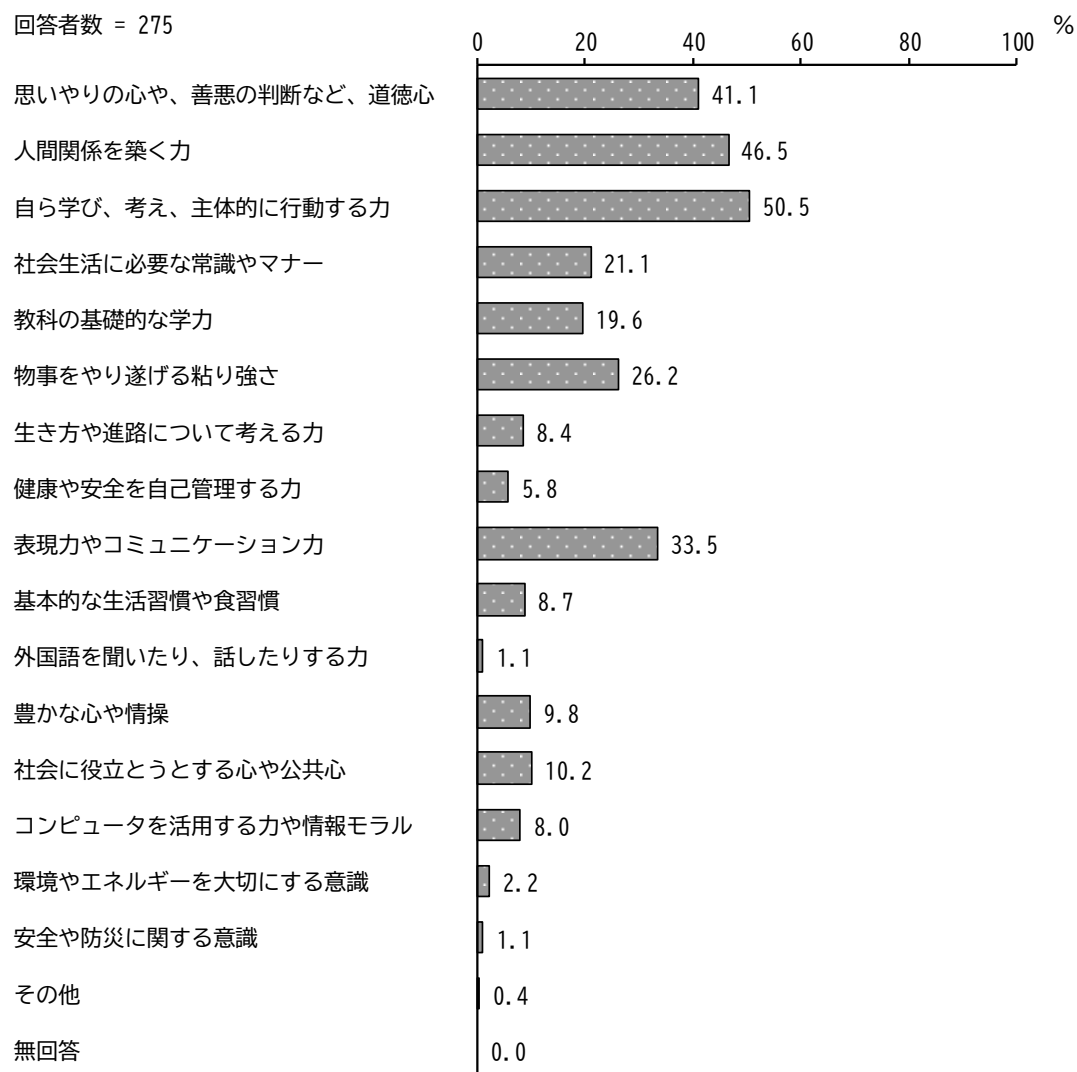
区分	回答者数(件)	少人数学級	民間人の校長登用	小学校における教科担任制	上 教職員の能力の向	外部講師の活用	基礎学力習得のための補習	夜間塾など高度な学力養成	一人ひとりに応じた特別支援教育の充実	安全や防災教育の充実
全体	275	55.3	3.6	22.5	22.5	17.5	10.2	0.7	40.0	1.5
小学校	159	61.6	2.5	32.1	20.1	18.9	8.2	—	35.8	1.9
中学校	116	46.6	5.2	9.5	25.9	15.5	12.9	1.7	45.7	0.9

区分	二学期制	小中一貫教育	PTA活動の活性化	地域に開かれた学校活動(公開授業など)	学校運営協議会など開かれた学校運営	学校運営協議会による学校評価	老朽校舎の建替えや改修	E(S)スクール・教育の情報化(教育D)	その他	無回答
全体	9.8	1.5	0.4	0.7	3.3	—	42.9	19.3	10.5	0.4
小学校	15.1	1.9	—	0.6	1.3	—	37.1	17.6	11.9	—
中学校	2.6	0.9	0.9	0.9	6.0	—	50.9	21.6	8.6	0.9

問7 西東京市の学校教育で子どもに教えることとして、重要だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「自ら学び、考え、主体的に行動する力」の割合が50.5%と最も高く、次いで「人間関係を築く力」の割合が46.5%、「思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心」の割合が41.1%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、大きな差はみられません。

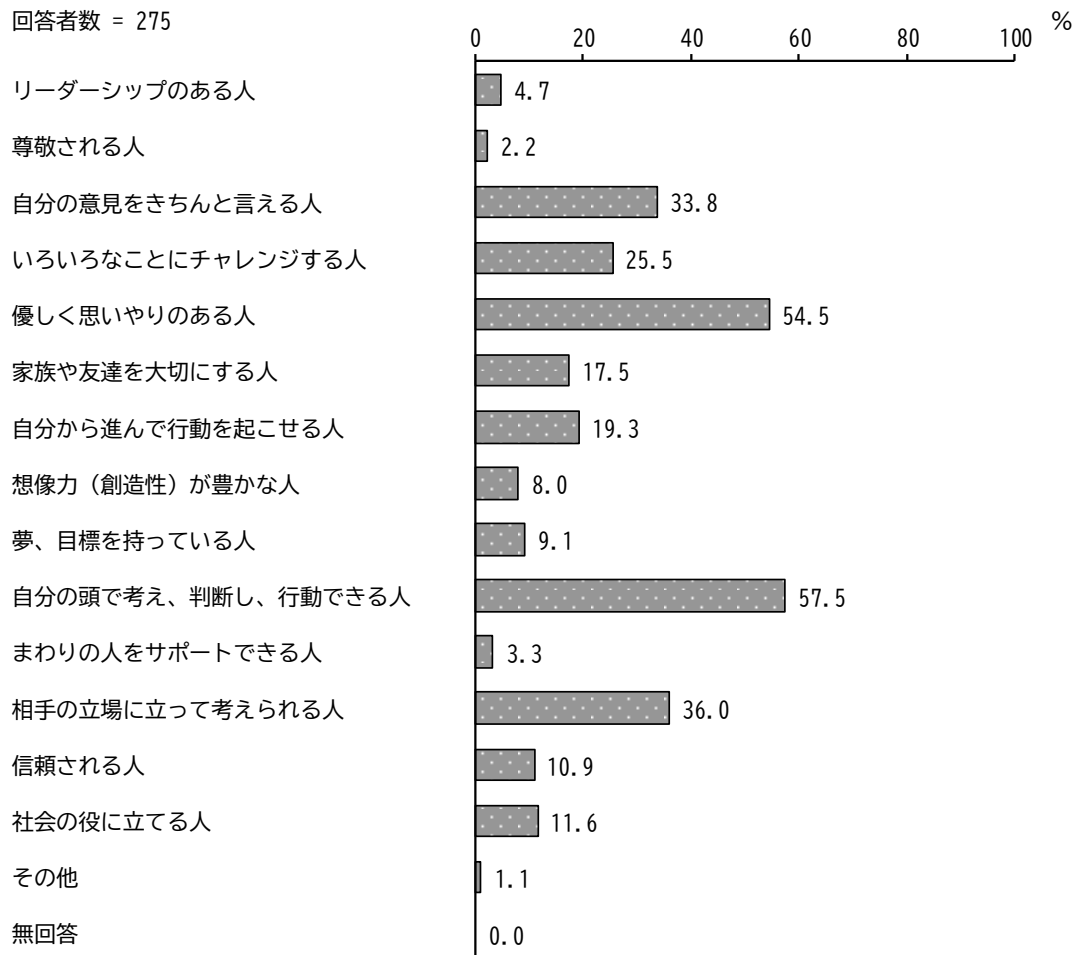
単位：％

区分	回答者数(件)	思いやりの心や、善悪の判断など、道徳心	人間関係を築く力	自ら学び、考え、主体的に行動する力	社会生活に必要な常識やマナー	教科の基礎的な学力	物事をやり遂げる粘り強さ	生き方や進路について考える力	健康や安全を自己管理する力	表現力やコミュニケーション力
全体	275	41.1	46.5	50.5	21.1	19.6	26.2	8.4	5.8	33.5
小学校	159	44.7	43.4	53.5	20.8	22.0	24.5	5.0	6.3	33.3
中学校	116	36.2	50.9	46.6	21.6	16.4	28.4	12.9	5.2	33.6

区分	基本的な生活習慣や食習慣	外国語を聞いたり、話したりする力	豊かな心や情操	社会に役立つととる心や公共心	コンピュータを活用する力や情報モラル	環境やエネルギーを大切にする意識	安全や防災に関する意識	その他	無回答
全体	8.7	1.1	9.8	10.2	8.0	2.2	1.1	0.4	—
小学校	8.8	—	10.1	10.7	6.9	1.9	1.9	—	—
中学校	8.6	2.6	9.5	9.5	9.5	2.6	—	0.9	—

問8 西東京市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいと思いますか。  
(〇は3つまで)

「自分の頭で考え、判断し、行動できる人」の割合が57.5%と最も高く、次いで「優しく思いやりのある人」の割合が54.5%、「相手の立場に立って考えられる人」の割合が36.0%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、中学校で「優しく思いやりのある人」割合が低くなっています。

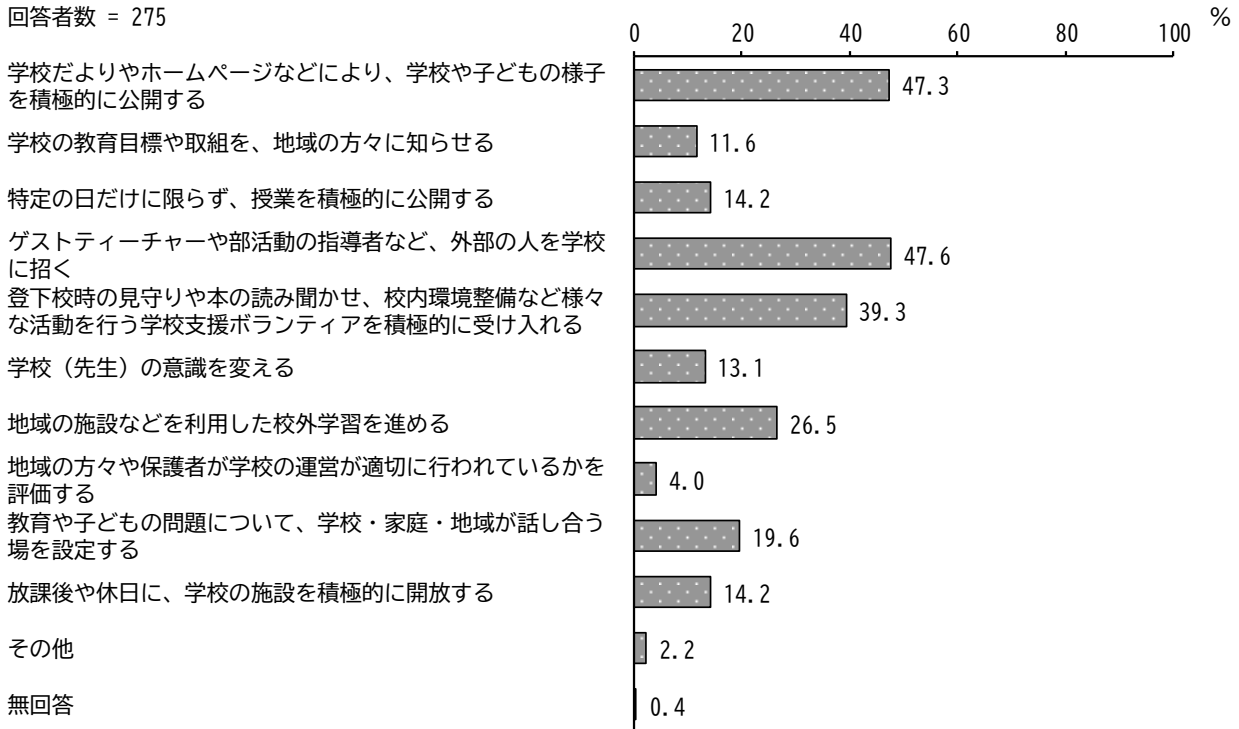
単位：％

区分	回答者数(件)	リーダーシップのある人	尊敬される人	自分の意見をきちんと言える人	いろいろなことにチャレンジする人	優しく思いやりのある人	家族や友達を大切にする人	自分から進んで行動を起こせる人	想像力(創造性)が豊かな人	夢、目標を持っている人	自分の頭で考え、判断し、行動できる人	まわりの人をサポートできる人	相手の立場に立って考えられる人	信頼される人	社会の役に立てる人	その他	無回答
全体	275	4.7	2.2	33.8	25.5	54.5	17.5	19.3	8.0	9.1	57.5	3.3	36.0	10.9	11.6	1.1	—
小学校	159	4.4	3.1	34.6	28.3	59.1	16.4	17.0	6.9	6.9	60.4	3.1	32.7	10.1	10.1	1.3	—
中学校	116	5.2	0.9	32.8	21.6	48.3	19.0	22.4	9.5	12.1	53.4	3.4	40.5	12.1	13.8	0.9	—

問9 地域に開かれた学校にするために、何が大切だと思いますか。(〇は3つまで)

「ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く」の割合が47.6%と最も高く、次いで「学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する」の割合が47.3%、「登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる」の割合が39.3%となっています。

回答者数 = 275



【勤務先別】

勤務先別にみると、中学校で「登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる」「地域の施設などを利用した校外学習を進める」割合が低くなっています。

単位：%

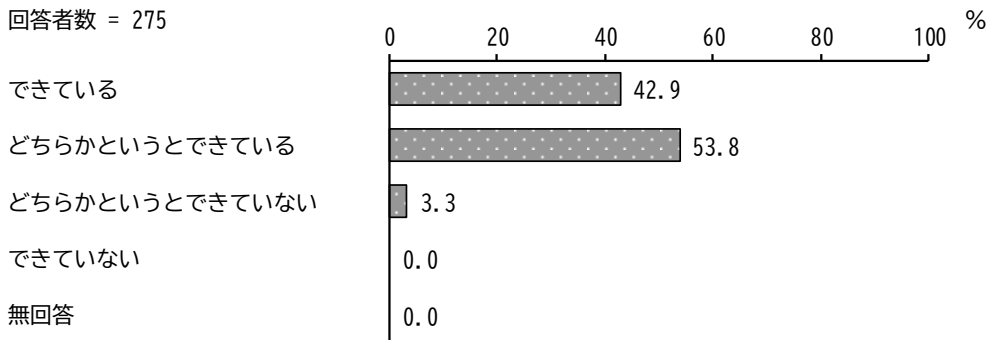
区分	回答者数(件)	学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する	学校の教育目標や取組を、地域の方々に知らせる	特定の日だけに限らず、授業を積極的に公開する	ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く	登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる	学校(先生)の意識を変える
全 体	275	47.3	11.6	14.2	47.6	39.3	13.1
小学校	159	45.9	9.4	13.2	47.8	44.0	14.5
中学校	116	49.1	14.7	15.5	47.4	32.8	11.2

区分	地域の施設などを利用した校外学習を進める	地域の方々や保護者が学校の運営が適切に行われているかを評価する	教育や子どもの問題について、学校・家庭・地域が話し合う場を設定する	放課後や休日、学校の施設を積極的に開放する	その他	無回答
全 体	26.5	4.0	19.6	14.2	2.2	0.4
小学校	30.8	3.1	22.6	14.5	2.5	—
中学校	20.7	5.2	15.5	13.8	1.7	0.9



問 12 1 単元や授業の目標を明確にして、児童・生徒に見通しを持たせる

「どちらかというとできている」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「できている」の割合が 42.9%となっています。



【勤務先別】

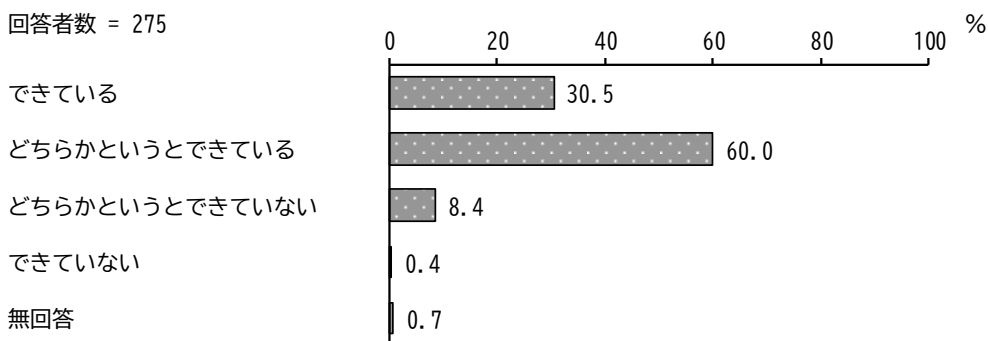
勤務先別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できている	どちらかというとできている	どちらかというとできていない	できていない	無回答
全 体	275	42.9	53.8	3.3	—	—
小学校	159	40.9	55.3	3.8	—	—
中学校	116	45.7	51.7	2.6	—	—

問 12 2 学習内容等に児童・生徒自らが課題をもって取り組ませる

「どちらかというとできている」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「できている」の割合が 30.5%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、大きな差はみられません。

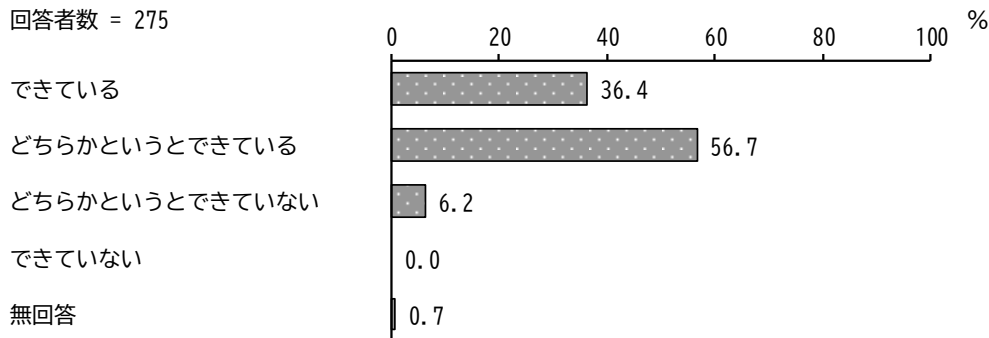
単位：％

区分	回答者数(件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全 体	275	30.5	60.0	8.4	0.4	0.7
小学校	159	27.7	62.3	10.1	—	—
中学校	116	34.5	56.9	6.0	0.9	1.7

問 12 3 児童・生徒の思考を促す発問を工夫する

「どちらかというとできている」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「できている」の割合が 36.4%となっています。

回答者数 = 275



【勤務先別】

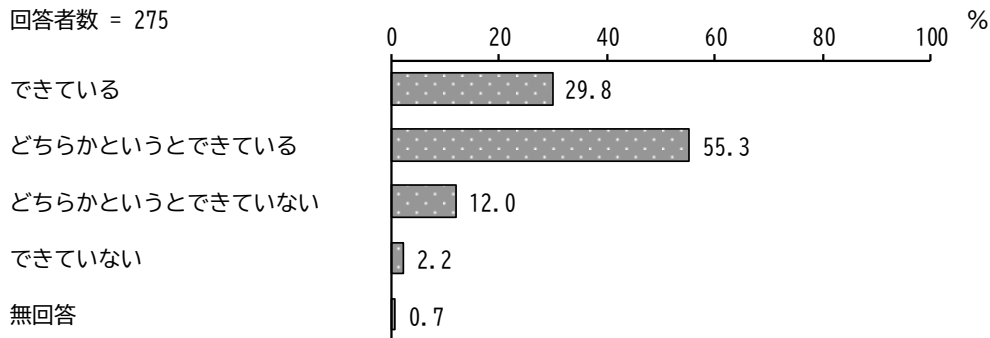
勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「できている」高くなっています。また、他に比べ、中学校で「どちらかというとできている」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全 体	275	36.4	56.7	6.2	—	0.7
小学校	159	32.7	61.6	5.7	—	—
中学校	116	41.4	50.0	6.9	—	1.7

問 12 4 資料と向き合い自分の考えを構築する時間の確保をしている

「どちらかというとできている」の割合が 55.3%と最も高く、次いで「できている」の割合が 29.8%、「どちらかというとできていない」の割合が 12.0%となっています。



【勤務先別】

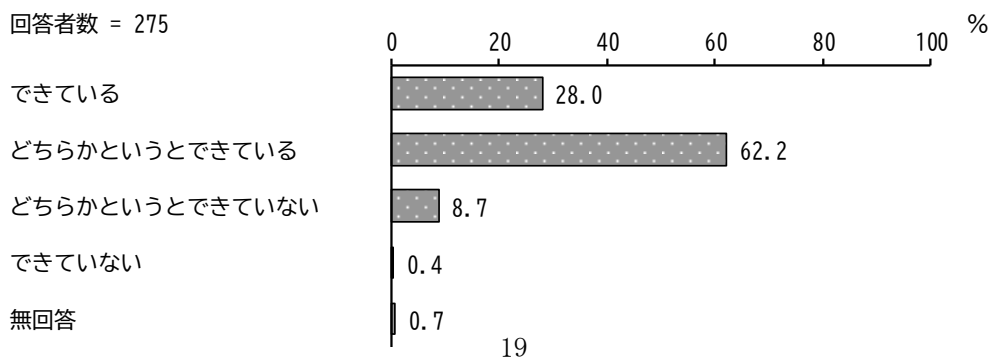
勤務先別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できている	どちらかというとできている	どちらかというとできていない	できていない	無回答
全 体	275	29.8	55.3	12.0	2.2	0.7
小学校	159	27.7	56.0	13.2	3.1	—
中学校	116	32.8	54.3	10.3	0.9	1.7

問 12 5 学習内容や身についたことなどを振り返らせ、次の学びや生活とのつながりを意識させる

「どちらかというとできている」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「できている」の割合が 28.0%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、大きな差はみられません。

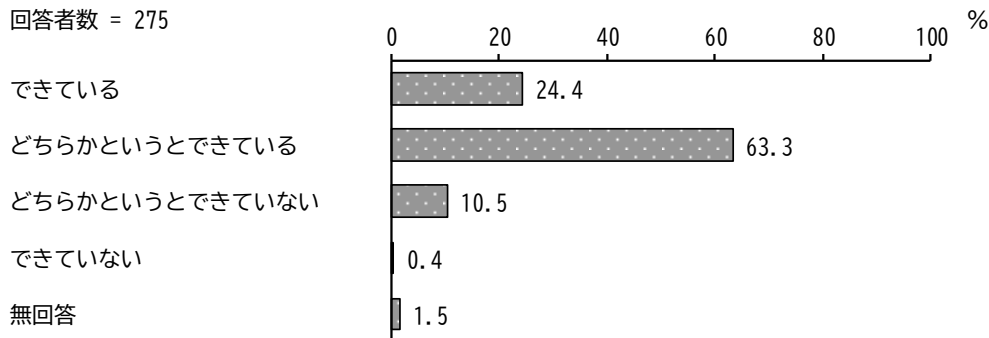
単位：％

区分	回答者数(件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全 体	275	28.0	62.2	8.7	0.4	0.7
小学校	159	27.7	60.4	11.3	0.6	—
中学校	116	28.4	64.7	5.2	—	1.7

問 12 6 評価規準を具体化し、指導との一体化を図っている

「どちらかというとできている」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「できている」の割合が 24.4%、「どちらかというとできていない」の割合が 10.5%となっています。

回答者数 = 275



【勤務先別】

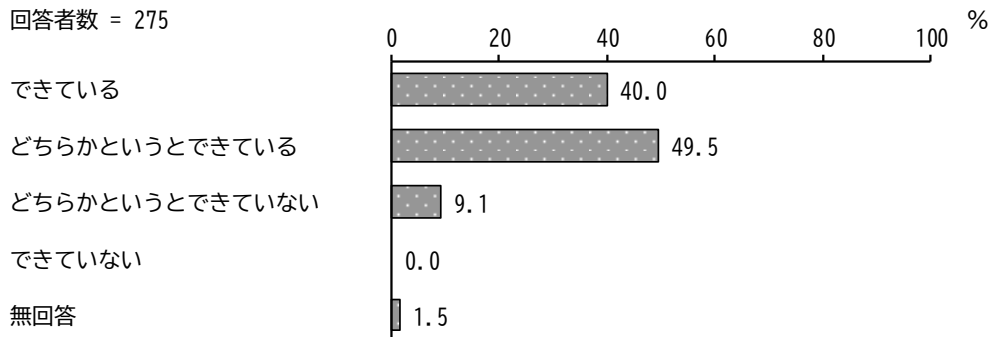
勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「できている」高くなっています。また、他に比べ、中学校で「どちらかというとできていない」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全 体	275	24.4	63.3	10.5	0.4	1.5
小学校	159	19.5	63.5	15.1	0.6	1.3
中学校	116	31.0	62.9	4.3	—	1.7

問12 7 自分の考えを基に周りとの交流を通して、自分の考えを深めたり広げたりしている

「どちらかというとできている」の割合が49.5%と最も高く、次いで「できている」の割合が40.0%となっています。



【勤務先別】

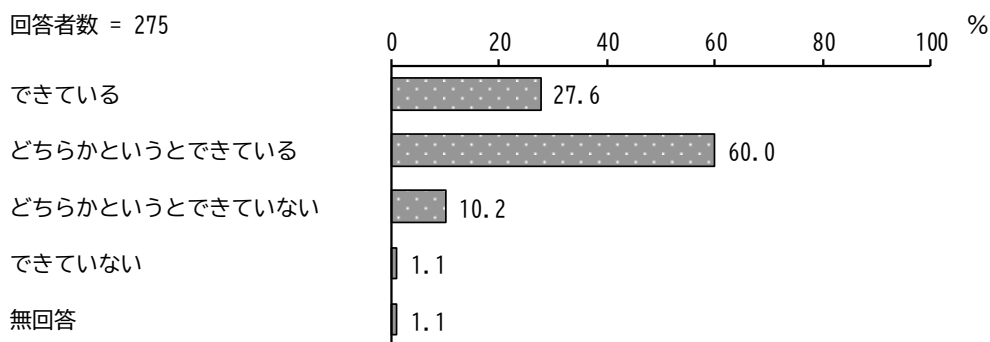
勤務先別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全体	275	40.0	49.5	9.1	—	1.5
小学校	159	37.7	50.9	10.1	—	1.3
中学校	116	43.1	47.4	7.8	—	1.7

問12 8 それぞれの教科等における「見方・考え方」を働かせて学習に取り組ませている

「どちらかというとできている」の割合が60.0%と最も高く、次いで「できている」の割合が27.6%、「どちらかというとできていない」の割合が10.2%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「できている」高くなっています。また、他に比べ、小学校で「できている」の割合が低くなっています。

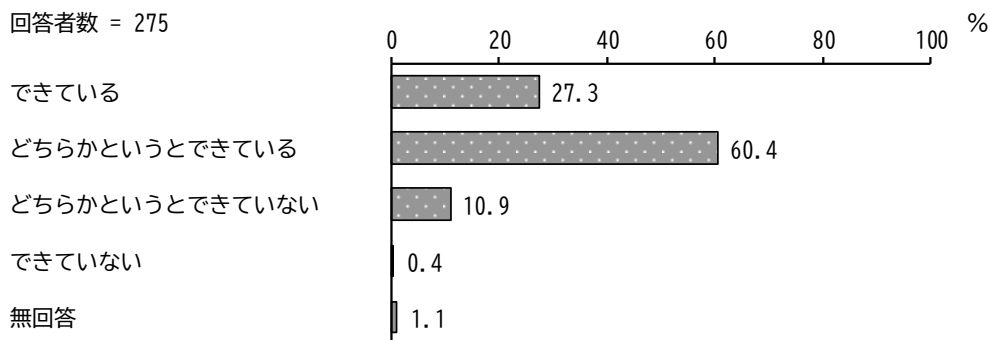
単位：％

区分	回答者数(件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全体	275	27.6	60.0	10.2	1.1	1.1
小学校	159	21.4	62.9	13.2	1.9	0.6
中学校	116	36.2	56.0	6.0	—	1.7

問 12 9 多面的・多角的なものの見方に気付かせる工夫をしている

「どちらかというとできている」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「できている」の割合が 27.3%、「どちらかというとできていない」の割合が 10.9%となっています。

回答者数 = 275



【勤務先別】

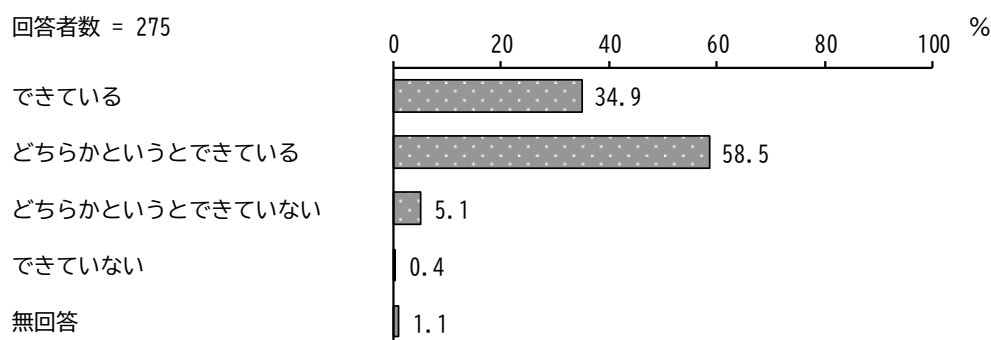
勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「できている」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全体	275	27.3	60.4	10.9	0.4	1.1
小学校	159	22.6	63.5	12.6	0.6	0.6
中学校	116	33.6	56.0	8.6	—	1.7

問 12 10 学習や活動等に最後まで粘り強く取り組ませるよう工夫している

「どちらかというとできている」の割合が 58.5%と最も高く、次いで「できている」の割合が 34.9%となっています。



【勤務先別】

勤務先別にみると、大きな差はみられません。

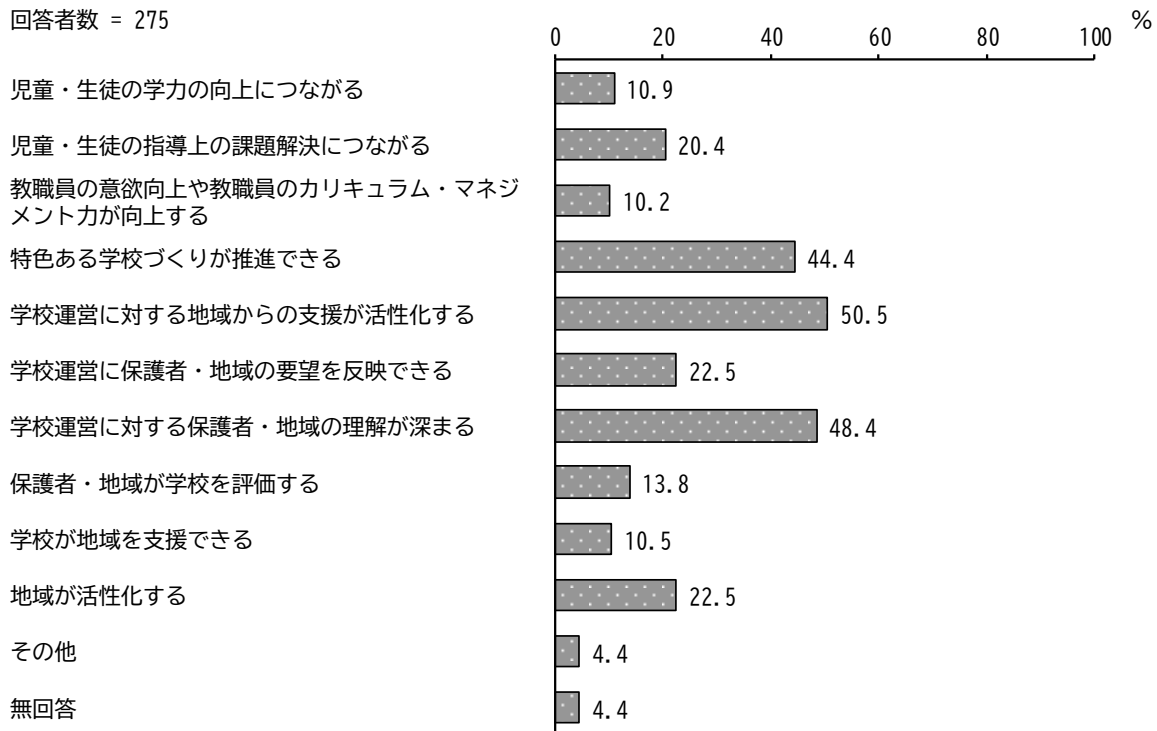
単位：%

区分	回答者数 (件)	できている	どちらかという とできている	どちらかという とできていない	できていない	無回答
全 体	275	34.9	58.5	5.1	0.4	1.1
小学校	159	33.3	60.4	5.7	—	0.6
中学校	116	37.1	56.0	4.3	0.9	1.7

問 14 西東京市では、「コミュニティ・スクール」「地域学校協働活動」の取り組みをはじめ、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた取り組みが進められています。どのような成果があると考えますか。(あてはまるものすべてに○)

「学校運営に対する地域からの支援が活性化する」の割合が 50.5%と最も高く、次いで「学校運営に対する保護者・地域の理解が深まる」の割合が 48.4%、「特色ある学校づくりが推進できる」の割合が 44.4%となっています。

回答者数 = 275





【勤務先別】

勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「保護者・地域が学校を評価する」「学校運営に保護者・地域の要望を反映できる」の割合が、小学校で「特色ある学校づくりが推進できる」の割合が高くなっています。また、中学校で「特色ある学校づくりが推進できる」の割合が、小学校で「保護者・地域が学校を評価する」「学校運営に保護者・地域の要望を反映できる」の割合が低くなっています。

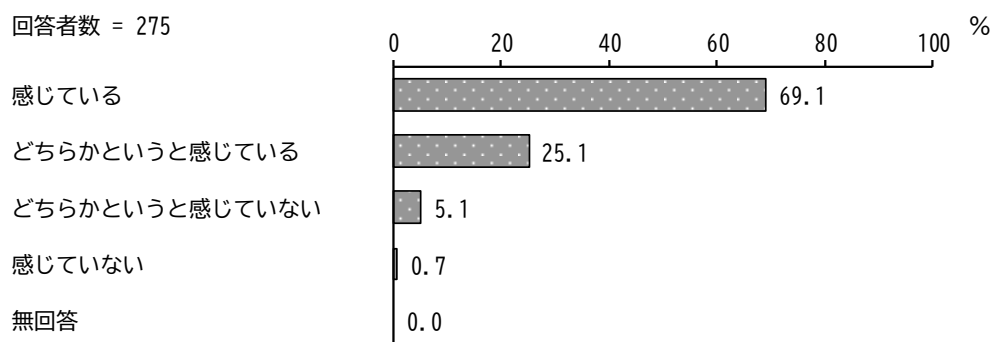
単位：％

区分	回答者数(件)	児童・生徒の学力の向上につながる	児童・生徒の指導上の課題解決につながる	教職員の意欲向上や教職員のカリキュラム・マネジメント力が向上する	特色ある学校づくりが推進できる	学校運営に対する地域からの支援が活性化される	学校運営に保護者・地域の要望を反映できる	学校運営に対する保護者・地域の理解が深まる	保護者・地域が学校を評価する	学校が地域を支援できる	地域が活性化される	その他	無回答
全体	275	10.9	20.4	10.2	44.4	50.5	22.5	48.4	13.8	10.5	22.5	4.4	4.4
小学校	159	9.4	20.1	8.8	51.6	50.9	17.0	48.4	8.2	10.1	25.2	6.3	4.4
中学校	116	12.9	20.7	12.1	34.5	50.0	30.2	48.3	21.6	11.2	19.0	1.7	4.3

### (3) 職場環境について

問 15<sup>i</sup> あなたはご自身の職務について忙しいと感じていますか。(〇は1つ)

「感じている」の割合が69.1%と最も高く、次いで「どちらかというと感じている」の割合が25.1%となっています。



#### 【勤務先別】

勤務先別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	感じている	どちらかというと感じている	どちらかというと感じていない	感じていない	無回答
全 体	275	69.1	25.1	5.1	0.7	—
小学校	159	69.2	25.2	5.7	—	—
中学校	116	69.0	25.0	4.3	1.7	—

【経験年数別】

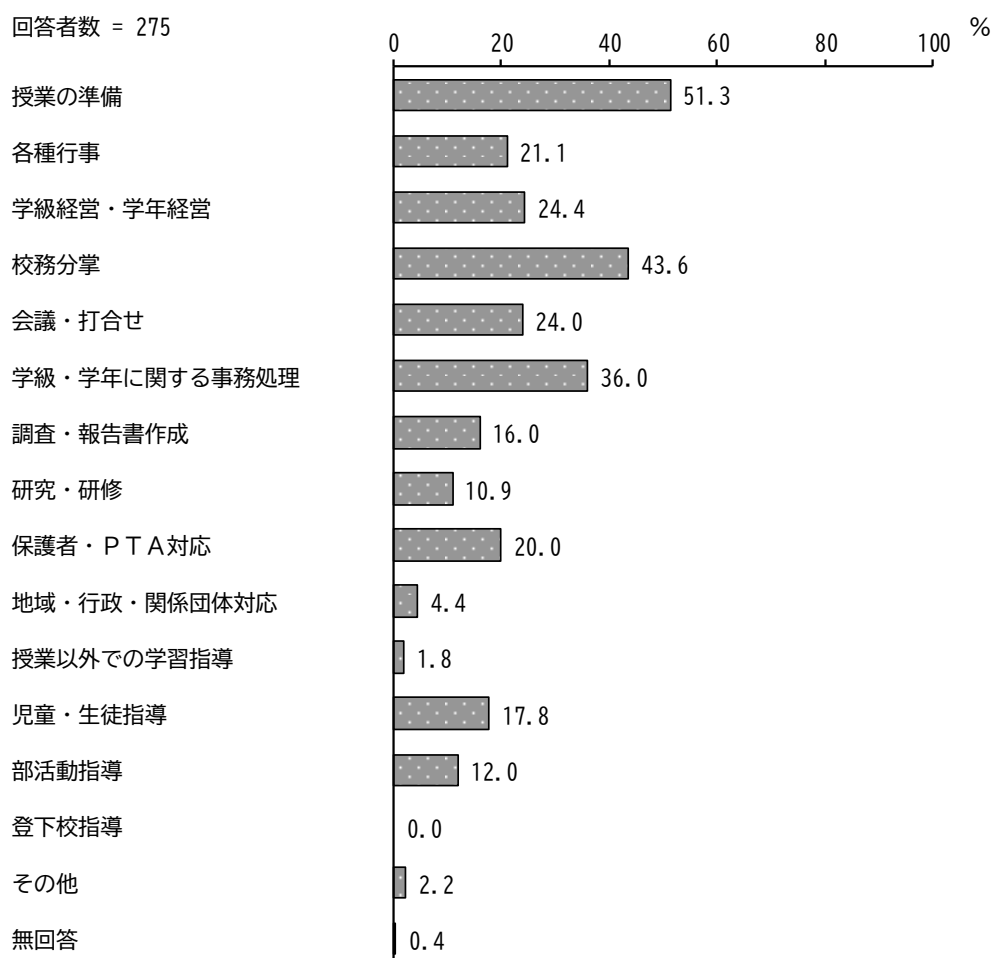
経験年数別にみると、他に比べ、5～9年で「感じている」の割合が、30年以上で「どちらかというと感じている」の割合が、20～29年で「どちらかというと感じている」の割合が高くなっています。また、他に比べ、5～9年で「どちらかというと感じている」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	感じている	どちらかという と感じている	どちらかという と感じていない	感じていない	無回答
全 体	275	69.1	25.1	5.1	0.7	—
4年以下	77	66.2	26.0	7.8	—	—
5～9年	51	78.4	17.6	3.9	—	—
10～19年	81	67.9	23.5	7.4	1.2	—
20～29年	35	65.7	31.4	—	2.9	—
30年以上	31	67.7	32.3	—	—	—

### 問 16 ①時間をかけている業務

「授業の準備」の割合が51.3%と最も高く、次いで「校務分掌」の割合が43.6%、「学級・学年に関する事務処理」の割合が36.0%となっています。



### 【勤務先別】

勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「部活動指導」「児童・生徒指導」の割合が、小学校で「校務分掌」の割合が高くなっています。また、他に比べ、中学校で「校務分掌」「保護者・PTA対応」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	授業の準備	各種行事	学級経営・学年経営	校務分掌	会議・打合せ	学級・学年に関する事務処理	調査・報告書作成	研究・研修	保護者・PTA対応	地域・行政・関係団体対応	授業以外での学習指導	児童・生徒指導	部活動指導	登下校指導	その他	無回答
全体	275	51.3	21.1	24.4	43.6	24.0	36.0	16.0	10.9	20.0	4.4	1.8	17.8	12.0	—	2.2	0.4
小学校	159	47.8	17.6	26.4	53.5	27.0	37.7	17.0	13.2	25.2	4.4	2.5	13.8	—	—	3.8	—
中学校	116	56.0	25.9	21.6	30.2	19.8	33.6	14.7	7.8	12.9	4.3	0.9	23.3	28.4	—	—	0.9

### 【経験年数別】

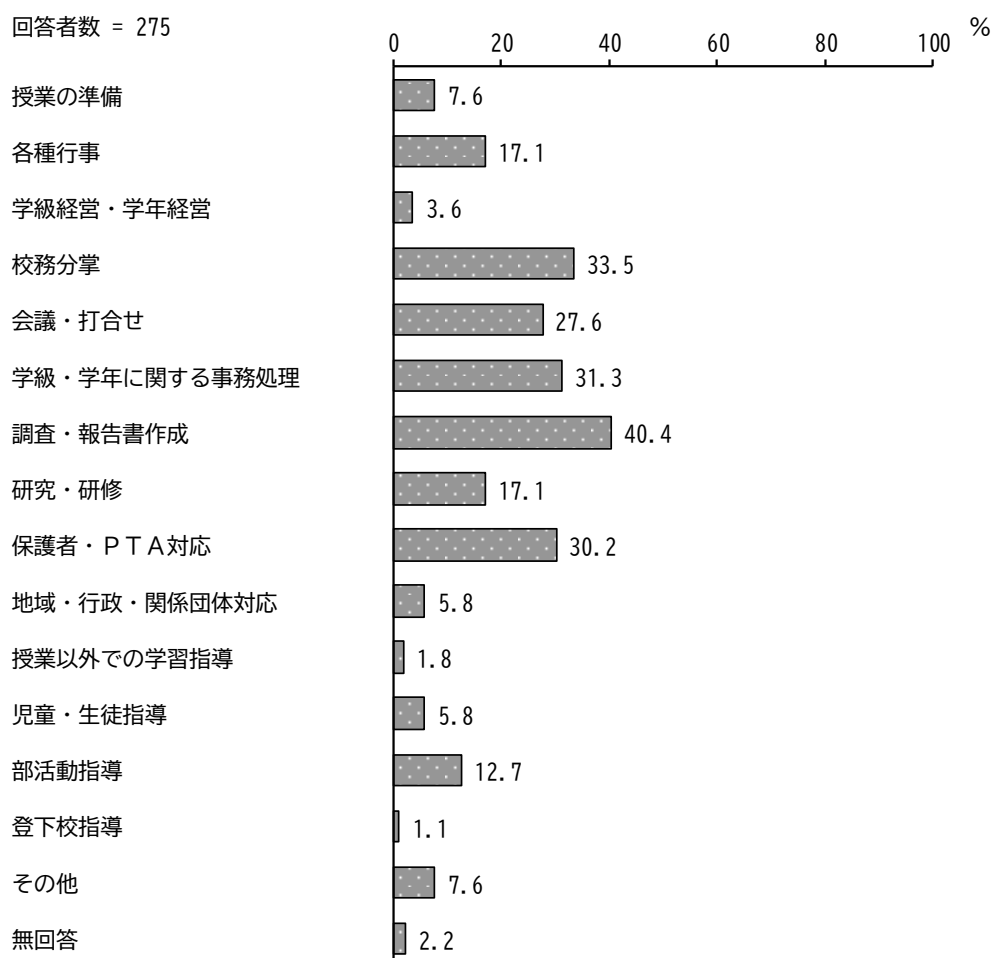
経験年数別にみると、他に比べ、20～29年で「調査・報告書作成」「会議・打合せ」の割合が、30年以上で「保護者・PTA対応」の割合が高くなっています。また、20～29年で「校務分掌」「授業の準備」の割合が、30年以上で「授業の準備」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	授業の準備	各種行事	学級経営・学年経営	校務分掌	会議・打合せ	学級・学年に関する事務処理	調査・報告書作成	研究・研修	保護者・PTA対応	地域・行政・関係団体対応	授業以外での学習指導	児童・生徒指導	部活動指導	登下校指導	その他	無回答
全体	275	51.3	21.1	24.4	43.6	24.0	36.0	16.0	10.9	20.0	4.4	1.8	17.8	12.0	—	2.2	0.4
4年以下	77	59.7	14.3	24.7	42.9	19.5	40.3	7.8	13.0	16.9	—	1.3	19.5	18.2	—	1.3	—
5～9年	51	45.1	25.5	19.6	56.9	21.6	33.3	11.8	11.8	13.7	—	5.9	19.6	13.7	—	2.0	2.0
10～19年	81	55.6	29.6	25.9	45.7	21.0	34.6	14.8	13.6	18.5	1.2	—	16.0	12.3	—	2.5	—
20～29年	35	40.0	17.1	25.7	28.6	42.9	37.1	37.1	2.9	22.9	20.0	—	14.3	2.9	—	—	—
30年以上	31	41.9	12.9	25.8	35.5	25.8	32.3	22.6	6.5	38.7	12.9	3.2	19.4	3.2	—	6.5	—

## 問 16 ②負担感を感じている業務

「調査・報告書作成」の割合が40.4%と最も高く、次いで「校務分掌」の割合が33.5%、「学級・学年に関する事務処理」の割合が31.3%となっています。



### 【勤務先別】

勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「部活動指導」の割合が、小学校で「保護者・PTA対応」の割合が高くなっています。また、他に比べ、中学校で「保護者・PTA対応」「校務分掌」の割合が低くなっています。

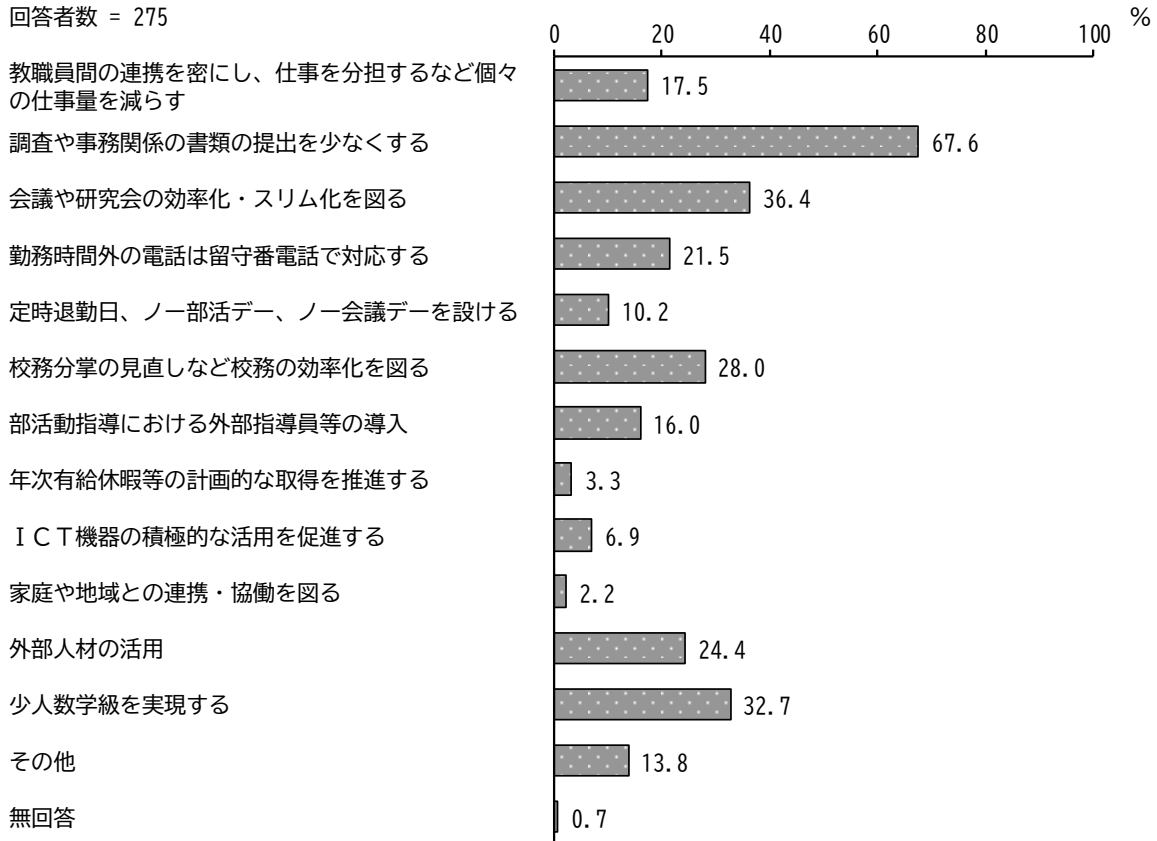
単位：%

区分	回答者数(件)	授業の準備	各種行事	学級経営・学年経営	校務分掌	会議・打合せ	学級・学年に関する事務処理	調査・報告書作成	研究・研修	保護者・PTA対応	地域・行政・関係団体対応	授業以外での学習指導	児童・生徒指導	部活動指導	登下校指導	その他	無回答
全体	275	7.6	17.1	3.6	33.5	27.6	31.3	40.4	17.1	30.2	5.8	1.8	5.8	12.7	1.1	7.6	2.2
小学校	159	7.5	16.4	3.8	38.4	30.2	32.1	43.4	13.8	35.8	4.4	2.5	7.5	—	0.6	10.1	1.9
中学校	116	7.8	18.1	3.4	26.7	24.1	30.2	36.2	21.6	22.4	7.8	0.9	3.4	30.2	1.7	4.3	2.6

問 17 多忙を解消するために必要なことは何だと思えますか。(〇は3つまで)

「調査や事務関係の書類の提出を少なくする」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「会議や研究会の効率化・スリム化を図る」の割合が 36.4%、「少人数学級を実現する」の割合が 32.7%となっています。

回答者数 = 275



【勤務先別】

勤務先別にみると、他に比べ、中学校で「部活動指導における外部指導員等の導入」「教職員間の連携を密にし、仕事を分担するなど個々の仕事量を減らす」の割合が、小学校で「少人数学級を実現する」の割合が高くなっています。また、小学校で「部活動指導における外部指導員等の導入」の割合が、中学校で「少人数学級を実現する」「校務分掌の見直しなど校務の効率化を図る」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	教職員間の連携を密にし、仕事を分担するなど個々の仕事量を減らす	調査や事務関係の書類の提出を少なくする	会議や研究会の効率化・スリム化を図る	勤務時間外の電話は留守番電話で対応する	定時退勤日、ノー部活デー、ノー会議デーを設ける	校務分掌の見直しなど校務の効率化を図る	部活動指導における外部指導員等の導入	年次有給休暇等の計画的な取得を推進する	ICT機器の積極的な活用を促進する	家庭や地域との連携・協働を図る	外部人材の活用	少人数学級を実現する	その他	無回答
全体	275	17.5	67.6	36.4	21.5	10.2	28.0	16.0	3.3	6.9	2.2	24.4	32.7	13.8	0.7
小学校	159	12.6	70.4	39.6	23.3	8.8	32.1	0.6	2.5	8.2	2.5	27.0	41.5	10.7	0.6
中学校	116	24.1	63.8	31.9	19.0	12.1	22.4	37.1	4.3	5.2	1.7	20.7	20.7	18.1	0.9



【職種別】

職種別にみると、他に比べ、管理職で「調査や事務関係の書類の提出を少なくする」「外部人材の活用」「会議や研究会の効率化・スリム化を図る」高くなっています。また、他に比べ、管理職で「勤務時間外の電話は留守番電話で対応する」「部活動指導における外部指導員等の導入」「教職員間の連携を密にし、仕事を分担するなど個々の仕事量を減らす」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	調査や事務関係の書類の提出を少なくする	外部人材の活用	会議や研究会の効率化・スリム化を図る	勤務時間外の電話は留守番電話で対応する	定時退勤日、ノー部活デー、ノー会議デーを設ける	校務分掌の見直しなど校務の効率化を図る	部活動指導における外部指導員等の導入	年次有給休暇等の計画的な取得を推進する	ICT機器の積極的な活用を促進する	家庭や地域との連携・協働を図る	外部人材の活用	少人数学級を実現する	その他	無回答
全体	275	17.5	67.6	36.4	21.5	10.2	28.0	16.0	3.3	6.9	2.2	24.4	32.7	13.8	0.7
管理職	20	10.0	85.0	45.0	5.0	15.0	25.0	5.0	—	5.0	5.0	40.0	35.0	10.0	—
教員(管理職以外)	255	18.0	66.3	35.7	22.7	9.8	28.2	16.9	3.5	7.1	2.0	23.1	32.5	14.1	0.8